



説

奉るのである。此所に古事記の不思議に生きた力を感じ得することが出来る。

かくて、神武天皇の御代となり皇室の御祭を拜する頃が食害せられた時、「吾ハ奉らん」と奏上してゐる。と、もに微動もしない日日本は日の御子にして、日に向かれてある事を見出す。

ひて戰ふ事良はず」と仰せられ、又、雄略天皇が若日遠く天上の故郷に思ひを飛ばし、嘆き悲しみにも、かやうに一々解明していくればむしろ古事記の持つ神秘的な力や美しさを、傷つけ損じることにもなるのであつて、むしろ此の全體が明明々説ぜられて、口より耳へ聞く時の直觀によつて直接に體験せられる所には、古事記の本質が把握せらるべきである。

皇室の御系譜を中心とする古事記は、もとよりその御系統の初代、悠久たる年月のかなたにおいてゐるのである、そこに無限の感が満れ満ちてゐる。その神代の内容は、高天原の神々が、出雲の神々を明かにする事が中心となるが、出雲の物語を最も重く経路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々の御系統を明かにして、その御系譜を最も重く経路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く経路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々の御系統を明かにする事が中心となるが、出雲の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。實に、神代の此の物語りこそは、天皇の御被威によりわが日本が偉大なる發展を遂げたのである。

わかれらは、高天原の使者を懷柔しようとする出雲の神々の術中に陥つて、高天原を切り天刑の處罰を受け死した天若王子やおめ「我を勿殺し給ひぞ」と哀願させるに至つた建御雷神や、かくて遙に出雲方の主神・大國主神に對し「汝が主と汝等の事代主神、建御名方子等、既に歎憾を拂ひて天の八重櫻雲を揚げつけ、堂々と歸路ましました天孫の御姿を思ひ頼むを得て遠慮するやう

の御事記は、もとよりその御系统的初代、悠久たる年月のかなたにおいてゐるのである、そこに無限の感が満れ満ちてゐる。その神代の内容は、高天原の神々が、出雲の神々を明かにする事が中心となるが、出雲の物語を最も重く経路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く経路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々の御系統を明かにする事が中心となるが、出雲の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。實に、神代の此の物語りこそは、天皇の御被威によりわが日本が偉大なる發展を遂げたのである。

わかれらは、高天原の使者を懷柔しようとする出雲の神々の術中に陥つて、高天原を切り天刑の處罰を受け死した天若王子やおめ「我を勿殺し給ひぞ」と哀願させるに至つた建御雷神や、かくて遙に出雲方の主神・大國主神に對し「汝が主と汝等の事代主神、建御名方子等、既に歎憾を拂ひて天の八重櫻雲を揚げつけ、堂々と歸路ましました天孫の御姿を思ひ頼むを得て遠慮するやう

の御事記は、もとよりその御系統の初代、悠久たる年月のかなたにおいてゐるのである、そこに無限の感が満れ満ちてゐる。その神代の内容は、高天原の神々が、出雲の神々を明かにする事が中心となるが、出雲の物語を最も重く経路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く経路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く絏路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く絏路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く絏路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く絏路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く絏路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。

さうして、此處に、高天原より降臨しましまして、御系譜をこれまでの御祖神の永久に發展を遂げさせ給ひ最初の御業績を示し給ふ物語を最も重く絏路は最も高調に達した。大なる事件とする所には、おいても、皇室の御祖神なる高天原の神々が偉大なる發展を遂げるべき言である。



